

目 次

1. まえがき	1
2. 設計パラメータの従う確率分布の推定	1
2.1 不確定要因の抽出	1
2.2 設計パラメータの従う確率分布	2
3. 解析方法	9
4. 現行設計法による安全性水準と目標安全性	10
4.1 安全性指標の算出	10
4.2 過去の被災事例との比較検討	11
4.3 重要度係数の影響	13
5. レベル1信頼性設計法によるコードキャリブレーション	13
5.1 安全係数の設定	13
5.2 キャリブレーション結果	14
6. 結論	16
7. あとがき	17
参考文献	17